

トライアスロンJAPAN 8月号増刊
走る仲間の自転車情報誌

FunRide

ファンライド

No.1
1993 august

1400名 四国一周ツアー

ツール・ド・空海

チームに見るステージレース

ハロー夫のツール・ド・中部

この夏お薦め

チャレンジライド



MTB 全日本 シロ・デ・イタリア

NEW AGE WHEEL IMPRESSION

驚き 三代目ホイール乗り比べ

トップ選手が語るメカの仕事

最速のバイク

オン・オフ117大会

イベントカレンダー

全国200チーム、徹底取材

クラブリスト & お勧めスポット

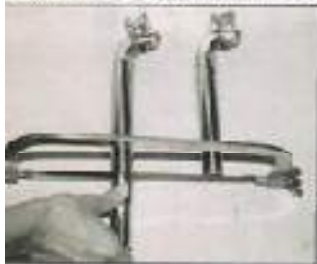


「軽量化と二階で高くてだね、むゆみに軽くなるだけじゃなくて、バランスのいい軽量化をしてほしいですね。ただ軽くしただけじゃならないんですよ。ホイヤをいじるとするのって、それは完全車だとスポーティな加減に頼られてくる場合があるんですよ。信頼できるお店で組み直してもらえばかなり違ってくるはず。それと、クランクキップアップ、バルフキップアップ、リアフレアロー、ブレーキワイヤー脱落防止ワッパなどは基本的にいらないもので、それこそ一車ごとにこだわらなきゃダメ。グリップを握るものに慣れてきたり、リムフリップセッターのテーパーにしても、20・30は変わります。レース用の軽量化、町乗り用に乗り味を許す、といった、自分の目的や用途なんかは合わせたことをしてほしいし、そのほうが効果的です。」

●DIRECT: コーイチコウ PHOTO: 竹河あつし

●ハシフルー137DC5 TOP 定価4600円 285g
●スプリーム(前) 品番 141 定価5400円 279g

ロードバイクは車径の2倍半の長さがフレームに入るようにして、残りは切ってしまう



ハンドルはより、スチール製、軽量化の基本なんだから

ホイヤーが軽いのと走りやすいって関係は強くない？ 車の中どうせそんなもの？



●チューブフリータイプ(左から)：ゴリラタイプフロント 4800円 110g/ピットリクス・リアタイプ 270g/フリー フルサイズ 20V-110 定価5000円



ロードレーサー編
クイヤとBBを中心に
いじってみよう

基本的なパーツに所産なものを使っている場合が少ないロードレーサーでは、軽量化のために交換する部分というのがそれほど多くありません。でも、家があれば大きな差が生まれるところもあります。その最も大きい、出したお金の分だけ性能は違ってくるのでお金をかけて、惜しくはない部分です。そのほか、かなり効果的なものとしてBBの交換をお勧め、回転が軽くなって軽



BBの回転が軽いと走りがかなり違ってきます。このBBは272gと重さも軽く、おまけにチェーンと絡んでメンテナンスフリー、クイヤはお勧め

●00 シマノ UN-71 定価2004円 170g